

## ～よこはま夢ファンド～

よこはま夢ファンドは、一人ひとりの思いを集めて  
市民活動をみんなで支える基金です。

今回ご紹介するグループは、平成19年度に  
よこはま夢ファンド登録団体助成金を受けて活動してきた4団体です。  
よこはま夢ファンドは、団体を希望して寄附することもできます。  
あなたの思いを夢ファンドに託してください！

市民が作る  
市民の  
ページ

### 野球を通じて子どもと地域を 明るく元気に！

#### 横浜ラービークラブ（泉区）

地域での住民同士のつ  
ながりが薄れる中、子ども  
たちを「コラッ！」と  
しかる近所のおじさんも  
減ってきました。私たち  
は、スポーツを通じた子  
どもたちの健全育成だけ



でなく、お父さんコーチを中心とした地域住民のつながりをつくり、地域を元気にすることを目指して活動しています。6年前から公式戦の出場機会の少ない小学3年生対象の少年野球大会を開催。昨年12月は近隣12チーム、関係者を含め470人もの方が参加しました。企業との共催で実施し、初めてケーブルテレビで子どもたちの奮闘の様子が放映されました。地域の中でさまざまなつながりができ、市民活動の醍醐味を味わっています。

【代表者】 理事長代行 福田茂

【連絡先】 福田 s-fukuda@cc.catv-yokohama.ne.jp

<http://www.ryokuen.gr.jp/external/circle/larvae/index.html>

### ふだんの暮らしで「地産地消」を 実践してみませんか？

#### よこはま里山研究所（南区）

最近、「食」の安全・安心について議論されることが多くなりました。都市で暮らす私たちが、どのような「食」を選ぶかということが、生産現場の暮らしや環境にも影響します。実は横浜市は、農業が盛んな地域でもあるのです。私たちは、身近な農について知るための講座や、地場野菜を使った料理教室などを開催したり、「地モノ市」と称して市民が横浜・神奈川の野菜や手作り加工品を販売体験する機会を設けたりしています。少しずつでも、地元の農や自然を大切に市民を増やしていきたいと思っています。



【連絡先】 よこはま里山研究所 ☎045-722-9674  
<http://www8.ocn.ne.jp/~satoyama/>

### 障害のある子どもたちが 仲間と楽しく活動する場を！

#### 苗場つぼみの会（泉区）

苗場つぼみの会は、障害のある子どもたちが仲間と楽しく活動する放課後の居場所です。6歳から18歳のさまざまな障害のある子どもたちが、毎日楽しく通い、調理や創作活動を行っています。「子どもをいろいろなところに連れて行きたい」という家族の方の力になろうと、自然に触れる活動も行っており、冬休みには新潟へスキーツアーに行きました。自然の中で体を思い切り使って遊び、子どもたちは大はしゃぎでした。参加した地域のボランティアは、家族や子どもたちとの宿泊旅行で障害児・者への理解を深め、家族支援の大切さを身をもって感じられたようです。



【代表者】 青木マリ子 【連絡先】 金子 ☎045-800-5761

### リユース、リサイクルで アジアの女性支援を！

#### WE21ジャパン・旭（旭区）

私たちは、市民の皆さんから寄附された衣類や雑貨をリサイクルショップで販売し、その収益金でアジアの女性の生活向上支援をしています。2001年に開店し、これまで、フィリピン、バングラデシュ、ベトナムなどに支援金を送ることができました。ボランティア、品物を寄附してくださる方、お客様、会員など、さまざまな立場でのべ1万2千人の方がかかわって活動しています。昨年度は、より多くの皆さんに、私たちの活動に賛同していただけるよう、助成金を活用してパンフレットを作成しました。



【代表者名】 中村通子

【連絡先】 WE21ジャパン・旭 ☎045-364-3277